



他人のポケットに手を突っ込んで・・・

二四億の企業献金

今話題のパーティ券の裏金、一昨年迄の五年で五億八千万は凄い。が、もっと凄い物がある。

それは自民党の政治資金団体「国民政治協会」を通しての企業や業界団体からの献金。二〇二一年に二四億円。

企業団体献金を禁止する見返りに政党助成金が導入されたが、どこ吹く風。自民党は政党助成金一三〇億を受け取りながら、企業からの献金もバツチリ。

そして企業は国から巨額の補助金を獲得している。勿論賄賂と云われないようにして。

何の為の寄付？

九年前の日曜ジジ通信二三三号でも触れたが、元経済同友会副代表幹事、諸井虔氏は企業献金について「見返

りを求めれば賄賂であり、見返りを求めなければ(会社に対する)背任行為」と云った。結局は賄賂だ。

見返りを得る為に「〇党に会社の金を寄付」するのは、経営トップの意向。株主には別の政党を支持する人もいる。

それは連合も同じ。連合には様々な政党を支持する組合員がいる。しかし、連合のトップが寄付先を決める。

企業・団体の金は構成員全員の金。トップとは別の政党を支持している人もいる。それをトップの意向で使うのは、他人のポケットに手を突っ込んで、それをトップが自分の支持する〇党に渡しているようなもの。

これが民主主義だろうか？

あなたはどう思われますか？

長柄桜山第一号古墳 前方部から後円部を望む

神奈川県逗子市桜山・葉山町長柄

二〇二四年四月



逗子市と葉山町の境の山の上、葉桜団地近くで一九九九年に埴輪の破片が見つかり、全長九十mで県内最大の古墳と分かった。その現状を維持する工事が終わり、四月二十日オープンングセレモニーが行われた。

後円部では地中の木棺が腐食し窪んだ痕跡が見つかったが、工事の目的が現状維持なので発掘はされなかった。

このような場合、県や文科省は予算を組んで発掘調査すべきではないか？ 周りから埴輪、石釧(石の腕輪)が見つかっている。未盗掘と確認されていて、考古学的価値は高い。木棺部分を発掘すれば銅鏡、刀、銅鏃、石釧(腕輪)等、様々な副葬品が見つかる筈。場合によっては日本史を塗り替えるような発見になるかも知れない。残念だ。

五月五日は休刊します。

